


「たつの市住生活基本計画（素案）」に関する パブリックコメントの募集結果について

- 
- 1 パブリックコメントの概要 P 2
 - (1) 意見募集期間
 - (2) 意見提出状況
 - (3) 意見の内容（項目別）
 - 2 パブリックコメントの意見内容 P 3～4
 - 3 修正一覧表 P 5

令和5年11月30日 公表

都市計画課

「たつの市住生活基本計画（素案）」へ 提出された意見及びそれに対する考え方

「たつの市市民意見公募手続（パブリックコメント）実施要綱」に基づき、「たつの市住生活基本計画（素案）」についての意見公募を行ったところ、市民の皆さんから貴重なご意見をお寄せいただきました。

提出いただいたご意見について、内容とそれに対する考え方、意見を参考とした修正内容及び作成した「たつの市住生活基本計画（素案）」を公表します。

なお、意見については、趣旨を損わないように要約しました。また、無記名のものや賛否の結論だけを示した意見、今回の「住生活基本計画（素案）」と直接関係のない意見については、市の考えは示していません。

1 パブリックコメントの概要

(1) 意見募集期間 令和5年8月25日（金） ～ 令和5年9月15日（金）

(2) 意見提出状況 2件
(郵送 0件 電子メール 0件 ファクシミリ 2件 持参 0件)

(3) 意見の内容（項目別）

たつの市のまちづくりについて (2件)	市の目指すべき姿について（1件）、コンパクトシティについて（1件）
------------------------	-----------------------------------

2 パブリックコメントの意見内容

<たつの市のまちづくりについて（2件）>

項番	項目	提出された市民からの意見	考え方
1	たつの市のまちづくりについて	<p>たつの市は東京、京都のような都を目指すのではなく、自然の静かな、人のぬくもりがあり、「人」がメインのやさしい都市を目指すべきではないかと思う。</p> <p>都会で傷ついた人が癒しや温かさを求め、競争するのではなく、人間的なもので、構成する「いやしの町」というアプローチであれば、お金はかからなく良いのではないか。</p> <p>最近のたつの市は盛り上げよう、盛り上げようとしているが、空振りに終わっているようだ。今は物価高騰でみんな「安い」を求めている。「安い」にもっと力を入れたほうがよい。</p>	<p>第2次たつの市総合計画後期基本計画では、まちづくりの基本目標のやすらぎづくりへの挑戦の一つとして、「共に助け合い、支え合うまちをつくる」ことを掲げ、市民と行政がともに助け合い、支え合う、自助・互助・共助・公助のバランスのとれたユニバーサルデザインの福祉のまちづくりを推進しています。</p> <p>また、基本目標の安全・安心なまちづくりへの挑戦の一つとして「良質な住環境の整備」を掲げています。市営住宅は低所得者をはじめとした住宅確保要配慮者の受け皿としてこれまでも大きな役割を担ってきました。今後もその役割を果たし、住宅供給の安定を図るために、市営住宅長寿命化計画において市営住宅等の再整備の方針を定め、効率的な維持管理に努めていきます。</p> <p>将来的に住みやすく、働きやすい、持続可能なまちにするためには、地域活性化による地方創生が必要です。将来を見据えた魅力的なまちづくりを進め、若い世代の定住を促し、少子化を食い止めることで、将来的に負担の軽減につながられるよう今後も努めてまいります。</p>

項番	項目	提出された市民からの意見	考え方
2	たつの市のまちづくりについて	<p>御津は姫路、揖保川町は相生が生活圏であり、たつの市はこの2つを離さないコンパクトシティになれないのではないか。</p> <p>また、竜野駅も本竜野駅も同じような駅をつくらうとしている。同じ市に同じ駅2つはいらない。もっと駅を使っている人々が思っていることを実現してほしい。</p> <p>たつの市はプライドを捨てて、庶民の「安い」に徹底したまちづくりをしてほしい。</p>	<p>旧龍野市、旧新宮町、旧揖保川町及び旧御津町の1市3町は揖保川などの豊かな自然を共有し、古くから強い結びつきを持つ同一生活圏であり、平成17年に合併し一体的な地域運営を行ってきました。</p> <p>市民が誇りと愛着を持って住み続けられるよう、地域の特性を生かした魅力あるまちづくりを目指し、コンパクトで持続可能なまちづくりに向け、中心市街地及び各都市交流拠点に居住地や都市機能を誘導し、駅やインターチェンジ周辺、幹線道路沿道等の交通利便性を生かした計画的な土地利用を推進しています。</p> <p>観光の玄関口であるJR本竜野駅の観光交流施設については、指定管理者制度を活用し、地元との協働により観光及び地域情報の発信等、地域活性化を図っていきます。</p> <p>また、本市の南玄関口のJR竜野駅については、駅北側から駅を利用しやすくするための既存自由通路のバリアフリー化、南北駅前広場及びアクセス道路等の整備を行い、駅利用者の利便性向上や交通結節点機能の強化を図っていきます。</p>

3 修正一覧表

※皆さんよりいただいたご意見を参考に、下記のとおり修正しました。

項目	修正前	修正後	修正理由
指標の設定	記載なし	施策に対する指標を追加	本計画を実施するに当たり、指標を設定する必要があると考え、追加しました。
脚注の追加	記載なし	ページ下部に記載	わかりにくい用語について、ページ下部に用語解説が必要と考え、追加しました。
基本方針4の施策 「空き家活用の促進」	記載あり	削除	基本方針1の施策として記載があり、内容が重複しているため、まとめて記載します。
基本方針6の施策 「防犯性の向上」及び 「適正な情報の提供」	記載あり	削除	分けて記載していましたが、内容が重複しているため、まとめて記載します。